

要請番号 (JL02620A29)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモール	I102 障害児・者支援	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2020/2・2020/3・2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

ウマイタニアンクリニック

3) 任地（アイレウ県アイレウビラ） JICA事務所の所在地（ディリ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

1993年に地域住民(特に障害児・者)の健康とリハビリの促進のため、カトリック団体により設立された。①地域密着型リハビリテーション(CBR)による障害者支援、?移動診療、?クリニックでの外来、④5才以下の栄養不良児への支援、?健康教育(8学校7村)、⑥デイケアサービス、?生計向上のための工房、⑧村のCBRワーカー育成など、多岐にわたるプログラムを開発している。ドイツにあるカトリック系団体からの援助を受けており、年間予算は1千万円程度。韓国人修道女がアドバイザーとして断続的に在籍し、医師や看護師等が配置されている。就業日・時間は、月～金/8:30～13:30。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、2002年からCBRを実施している。障害者は国民の4.6%ほどいるといわれており、アイレウ県の人口45,000人中、約2,000人が障害を持つと考えられる。配属先が対象としている地域では160名程度の障害者が認識されている。また、知的障害に関する専門知識のある人材がないため、適切な生活・活動支援プログラムを実施できていないため、専門知識のある隊員の協力が求められている。海外協力隊員が帰国後も、その知識を生かして安定したサービスが提供できるため、同僚の知識を向上することも強く求められている。現在、本要請と同様の内容で短期隊員が活動中である。※月・金はデイケア、火・木はホームビジット、水曜はCBRを実施中。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 週に2回配属先であるクリニックおよび郊外にあるデイケアサービスに訪れる地域の障害児・者に対して、個々の障害に合わせた活動支援(人との対応のしかた、読み書きの練習、遊具を用いた支援など)を考案し、実施する。
- 日々の活動及び勉強会の中で、同僚に異なる障害児・者への支援方法、その他必要な知識を要望を聞きながら必要に応じて伝授する。
- その他、見出した課題について、同僚・配属先と協力し合いながら、サービスの内容を充実・向上させる。職業訓練など、生計向上に役立つサポート・助言ができると更に良い。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デイケアサービス室(カラフルな布、パズルや積み木など、ベーシックな遊具あり)

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 全スタッフ18名(男女20-50代、高/大卒、経験1-22年)
所長:50代女性/高卒
- 活動対象者:約20-30名の住民(2-20代、知的障害、発達障害、精神障害の他、学習障害、自閉症など)

5) 活動使用言語

テトゥン語

6) 生活使用言語

テトゥン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[参考情報]：

- ・障害者福祉施設の勤務経験2年
- ・もしくは特別支援学校勤務経験2年

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(16~27°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

首都からは乗り合いトラックであり、山間部の巡回もあることから、体力がある程度あることが望ましい。

【類似職種】